

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【公開番号】特開2001-53947(P2001-53947A)

【公開日】平成13年2月23日(2001.2.23)

【出願番号】特願平11-222557

【国際特許分類】

H 04 N	1/387	(2006.01)
H 04 M	11/00	(2006.01)
H 04 N	1/32	(2006.01)
H 04 N	7/14	(2006.01)

【F I】

H 04 N	1/387	
H 04 M	11/00	3 0 2
H 04 N	1/32	Z
H 04 N	7/14	

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月13日(2006.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像を取り込む画像取得手段と、

この画像取得手段により取り込まれた画像からその画像領域内の任意の送信許可範囲を選択する第1の選択手段と、

当該第1の選択手段にて選択した送信許可範囲内であって実際に送信する任意の送信画像を選択する第2の選択手段と、

この第2の選択手段にて選択された送信画像を送信する手段とを具備することを特徴とする画像情報伝達装置。

【請求項2】

画像を取り込む画像取得手段と、

この画像取得手段により取り込まれた画像中の任意範囲を選択する第1の選択手段と、

当該第1の選択手段にて選択した任意範囲中の所望の範囲を送信許可範囲として選択する第2の選択手段と、

当該第2の選択手段にて選択した送信許可範囲内であって実際に送信する任意の送信画像を選択する第3の選択手段と、

この第3の選択手段にて選択された送信画像を送信する手段とを具備することを特徴とする画像情報伝達装置。

【請求項3】

記憶手段を有し、記憶手段からの予め用意した複数の画像から、画像を選択、あるいは複数の画像を選択してレイヤを分けて画像を重ね、送信許可範囲画像を得る第1の選択手段と、

この第1の選択手段によって得られた送信許可範囲内であって実際に送信する任意の送信画像を選択する第2の選択手段と、

この第2の選択手段にて選択された送信画像を送信する手段と

を具備することを特徴とする画像情報伝達装置。

【請求項4】

画像を取り込む画像取得手段と、

この画像取得手段により取り込まれた画像からその画像領域内の任意の取り込み画像送信許可範囲を選択する第1の選択手段と、

記憶手段を有し、記憶手段からの予め用意した複数の画像と、当該画像取得手段からの送信許可画像とを選択、あるいは複数の画像を選択してレイヤを分けて画像を重ね送信許可範囲画像を得る第2の選択手段と、

その送信許可範囲画像内であって実際に送信する任意の送信画像を選択する第3の選択手段と、

この第3の選択手段にて選択された送信画像を送信する手段と
を具備することを特徴とする画像情報伝送装置。

【請求項5】

実際に送信する送信画像範囲を、予め定めた送信可能画像サイズによって複数に分割し、この分割されたそれぞれの画像を任意の順序にて送信すること
を特徴とする請求項1乃至4いずれか1項に記載の画像情報伝達装置。

【請求項6】

実際に送信する送信画像範囲を予め定めた送信可能画像サイズに応じて複数に分割し、この分割されたそれぞれの画像を任意の順序にて送信することを特徴とし、通信中にその送信画像範囲サイズを動的に変化させる手段
を具備することを特徴とする請求項1乃至4いずれか1項に記載の画像情報伝達装置。

【請求項7】

第1の装置と第2の装置との間で通信を行う画像情報伝達システムであって、

当該第1の装置は、

画像を取り込む画像取得手段と、

この画像取得手段により取り込まれた画像からその画像領域内の任意の取り込み画像送信許可範囲を選択する第1の選択手段と、

記憶手段を有し、記憶手段からの予め用意した複数の画像と、当該画像取得手段からの送信許可画像とを選択、あるいは複数の画像を選択してレイヤを分けて画像を重ねて送信許可範囲画像を得る第2の選択手段と、

その送信許可範囲画像内であって実際に送信する任意の送信画像を選択する第3の選択手段と、

この第3の選択手段にて選択された送信画像を送信する手段と
を備え、

当該第2の選択手段若しくは当該第3の選択手段のみ、またはその両方の選択手段に対し、この送信される画像が送信許可範囲内の隣接する領域部分の画像となるように、あるいは別の記憶手段内送信許可画像や、画像を取り込む画像取得手段からの画像になるよう、当該第2の装置から当該第1の装置を動的に操作可能であること
を特徴とする画像情報伝達システム。

【請求項8】

通信相手の付加情報により、初期送信許可範囲を選択する選択手段を有することを特徴とする請求項7記載の画像情報伝達システム。

【請求項9】

相手装置から画像を受信する手段

をさらに備え、

自画像と相手画像の画像切替に関して、画像データ線は共通とし、自画像と相手画像の切替制御と同じ制御線を用いて行うこと

を特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の画像情報伝達装置。

【請求項10】

相手装置から画像を受信する手段

をさらに備え、

自画像と相手画像の画像切替に関して、画像データ線は共通とし、自画像と相手画像の切替制御も同じデータ線を用いてコマンドとして送る事
を特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像情報伝達装置。

【請求項 1 1】

相手装置から画像を受信する手段

をさらに備え、

当該相手装置の送信画像形状が自己の表示画像形状と相似形をなさない場合、相手画像の形を必ず含むようにスケーリングするスケーリング機能を備えること
を特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像情報伝達装置。

【請求項 1 2】

相手装置から画像を受信する手段

をさらに備え、

当該相手装置の送信画像形状が自分の表示画像形状と相似形をなさない場合、相手の表示画像形状に合わせて自分の送信画像に予め用意されている画像を付加する事によって相手の表示形状と相似形とする機能を備えること
を特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像情報伝達装置。

【請求項 1 3】

他の画像情報伝達装置との間で通信を行う画像情報伝達装置において、

送信画像データ内にポインタタグを設け、送信画像と同じ通信路を用いて送信画像の一部を示すポインタ、若しくは相手画像の一部を示すポインタ、またはその両方のポインタ情報を送信すること
を特徴とする画像情報伝達装置。

【請求項 1 4】

他の画像情報伝達装置との間で通信を行う画像情報伝達装置において、

送信画像の一部を示すポインタ、若しくは相手画像の一部を示すポインタ、またはその両方のポインタを表示すること
を特徴とする画像情報伝達装置。

【請求項 1 5】

ポインタ情報の送信にポインタ位置の差分ならびに差分情報から計算される情報を送ること
を特徴とする請求項 1 3 または 1 4 に記載の画像情報伝達装置。